

はまなすの実



— 第 18 号 —

平成 22 年 2 月 5 日

北海道文教大学同窓会

『つるの会』

恵庭市黄金中央 5 丁目 196 番 1

北海道文教大学内

TEL(0123) 34-2515

発行責任者 北崎迪子



「跳殿蝶嬢」演舞 撮影 熊野 彰俊

はまなすの実 18 号 記事一覧

- 表紙 よさこいソーラン
- 2.3P 新設学科、突撃インタビュー
- 4.5P 後志支部支部会
- 6P 跳殿蝶嬢 新たなるスタート
- 7P つるの会 大学祭にて給食作り
- 8P HP リニューアル、よりみち
- 9P 収支報告、平成 21 年度事業経過報告
- 10P 掲示板、編集後記

つるの会からのお知らせ

北海道文教大学の本館 8 階には同窓会室があります。毎週月、火、金曜日（10:00 ～ 14:00）に開放されておりますので、同窓生や、つるの会はどんなところか興味のある方は是非訪ねてみてください。

そして、卒業生同士で集まる場として活用してみてください。

※題字とはまなすの実のイラストについて

はまなすの実の題字は（食物 4 期）浅見晴江さんに書いていただきました。

題字背景のはまなすの実のイラストは（幼教 17 期）松木寛美さんからいただきました。

北海道文教大学 新たなる一步。

～理学療法学科～



理学療法学科
橋内 勇 教授

Q 1年目はどんなスタートが切れたのでしょうか？

理学療法学科は、現在北海道には10校あり、7校は専門学校です。また、道内では初めての私立大学での理学療法学科とあって、大学進学を希望する学生からは人気が高く、初年度から全国の優秀な学生達が集まる学科となりました。

Q そうすると、次に卒業する一期生の活躍にも期待が持てますね。

現代の医学は専門化・細分化され発展してきた一方、患者の人間性を尊重し、他医療職とチームを組んで仕事に当ることが多くなっています。幸い、文教大学は健康栄養学科、作業療法学科、看護学科など、チーム医療に関わる職種養成校としての下地は十分備わっています。他学科との合同授業などを通じて、豊富な知識を得るとともに、医療現場の一員として、自身を持って様々な現場へ飛び立ってくれることを期待しています。

Q 平成19年に開設され、現在2番目に新しい学科となりましたが、簡単な紹介をお願いしますか？

私たちの作業療法学科は、北海道のリハビリテーションの充実を願う9名の教員が、作業療法学の教育と研究に携わっています。学生の定員は1学年40名となっており、北海道文教大学では、最も小さな学科となります。

Q 1学年40名ですか、小人数学科の雰囲気はどのような感じなのでしょう。

そうですね、小人数ということもあり、教員と学生の関係がとても近く、本当に和気藹々とした雰囲気になっています。ですから、生徒は受身で講義を受けるだけではなく、遠慮なく積極的に教員とのコミュニケーションをとったり、自発的にアクションを起こしたりしやすい環境になっていると思います。私たちが最も大切にしている教育方針は「自由に、主体的に考え、行動する」ということです。将来リハビリテーションの場で出会う利用者の方の自立性や主体性を大事にする作業療法士になってもらいたいからです。

Q 一人一人に対応するリハビリテーションは、コミュニケーション能力も大切な要素ですね。では他学科との連携という面では如何でしょうか。

この大学には、外国語学部があり、語学やコミュニケーションについての教育・研究の専門家が身近にいるという恵まれた環境にあります。作業療法士は、様々な人に囲まれて仕事をしていき、その中で利用者、同僚、他職種の人たちとコミュニケーションを図る能力が求められています。ですから、外国語学部の先生や学生さん達と もっと協力することで、学生の能力を伸ばしてあげたいと思っています。

～看護学科～

Q 看護学科は平成20年に開設された新しい学科ですが、目指すものはどのようなものなのでしょう。

看護される側のニーズを感じ取れる豊かな感受性や優しさを持ってもらうと共に、科学的根拠に基づく確実なケアが出来る看護職の育成を目的としています。現在1期生、2期生が在籍しており、2年次の後半からは実習が開始され、4年次には国家試験の合格を目指し、看護師・保健師の資格取得を最大の目標としています。

Q 他学科との連携については如何でしょう。

看護師は卒後、医療現場で医師、理学療法士、作業療法士、管理栄養士等の間に入り、様々な業務をこなします。現場では保健医療チームの一員として連携を取ることが重要となります。その為にも、共通科目の設定や、学科間での教員や学生の交流は、相互理解のためにも必要と思われます。



看護学科
岩田 銀子 教授

理学療法学科・作業療法学科・看護学科の学科長へインタビュー!!

Q 日本は超高齢化社会へ向かっているとされていますが…

そうですね、高齢化が進むこともそうですが、国民の価値観も多種多様になっていくでしょうから、理学療法士も医療現場以外の様々な分野での活躍を視野に、今後ますます教育環境づくりにも力を注ぎ、ニーズにあった学科を目指します。

Q 最後に理学療法学科でのイベントやエピソードを教えてください。

3年次以降はゼミという1グループ10人前後の授業となり、家庭的な雰囲気に溢れています。ゼミが中心となり、昨年、本年とほか移動理学療法士会全道ソフトボール大会に参加しました。その結果、本年は優勝・準優勝と上位独占を果す快挙となりました。卒論完成に合わせ、あとは祝勝会を残すのみとなっています。

Q 来年度は、第1期生が卒業の年を迎えることとなりますが、学科としてどのようなカラーを出していく予定なのでしょうか。

私たちは「宇宙一面白い作業療法学科を目指す」ということを使命として掲げています。『面白さ』とは、新しい価値の発見であり創造です。この使命を実現するための具体的な活動をどのように展開するか、知恵を絞っています。また、北海道のリハビリテーションはまだまだ人材不足です。特に地方においてその傾向が顕著です。地域での生活を支えることが出来る作業療法士の養成を考えていく必要があります。

Q 今後は、より多くの需要が見込まれる期待の学科ですね。最後に学生の評判などお聞かせ願えますか。

「先生たちが親切だ」という学生の声を良く耳にします。研究室を訪ねやすく、どんな質問でも熱心に根気良く教えてくれるとの事です。学生たちがこのような印象を持ってきている事は大変ありがたいことです。私たち教員も学生から刺激をもらい、しばしば癒され、時に厳しく議論しながら、共に作業療法学科の伝統と雰囲気を形作っていければと考えています。

～作業療法学科～



Q 今後の展開については如何でしょうか。

本学科は、恵庭にありますので、実習先として恵庭市を始めとして札幌市、千歳市近郊の病院にご協力を頂いております。今後も地域に密着した看護の実践を通して、地域医療に貢献できる看護の展開を目指しております。

Q 最後に看護学科でのイベントやエピソードをお聞かせ願えますか？

10月上旬に行なわれた学校祭では、「皆が楽しめて、かつ看護的なものを紹介したい」と、《足湯》を企画し、学科の特色を出そうと頑張ってくれました。現在2年生は実習や就職の事に関心が出てきたようで、たびたび話題に上がっています。

後志支部支部会 余市町にて開催

日時 平成 21 年 9 月 21 日 (土)
場所 余市町 徳島屋旅館 (余市町黒川町 8 丁目 12 番地)
講演 「北海道文教大学の過去、現在、未来」
講師 北海道文教大学 人間科学部健康栄養学科
准教授 田中 律子さん



写真上 : 講演を担当した田中さん
写真左 : 講演の様子

後志支部同窓会を振り返って

21 年度の事業計画の中で支部の同窓会を後志で食べ物のおいしい季節にということで 9 月に行いました。7 月 14 日に事務局の小向さんと往復葉書の印刷のやり取りがあり講師の選定や場所の設定をして、あっという間の 2 か月間。何人集まるかととても心配でしたが、後志には協力して下さる若手の同窓生がおり、その方々をお世話係にピックアップしてみんなで声を掛け合いなんとか、30 名以上が集まりほっといたしました。

9 月 26 日はとてもお天気も良く、最初に田中律子先生から「過去、現在、未来」というテーマでお話をして頂きました。講演の中で鶴岡新太郎、トシ先生の学校設立にあたっての努力と道民の栄養、体力について熱意や偉大な功績があったからこそ大学も現在に至っていると思い、学生時代の鶴岡トシ先生からお花や礼儀作法をお教えいただき最後は栄養教諭として 43 年間無事勤務出来たことに感謝し、卒業生から「何で同窓会がつの会なの」と問いかけていましたが、参加者はこの講演でそれらの意味が分かったようです。栄養学校昭和 32 年卒の池内ヒロさんの乾杯の音頭で始まり、終始和やかな雰囲気です。懇親会が進められました。参加してよかったとあちらこちらで聞くことができ、参加できなかった東郷さんから葡萄の差し入れもあり、出席者も食物学科、幼児学科、中国語学科と年代もいろいろでしたが皆さん全然違和感なく話が弾み健康体操や飛び入りフラダンスもあって後志で開催することができ良かったと思いました。いつかまた支部会が出来る日を約束し、同窓会の総会には「卒業生をお祝いに」参加できるよう努力する事を誓いました。

後志支部長 小野幸子



写真上 : 懇親会では旬の料理をいただきました



写真上 : 会長の歌声に合わせてフラダンス



ビューティフルダンス

支部会では、文教大学で教鞭を振るっている田中さんの講演の後、懇親会が行われました。キューティハニーの曲にのって後志支部代表+後藤田副会長が華麗な舞を披露してくれました。後藤田副会長は当日後志に着いてから練習を始め、ものの2時間でダンスをマスター…感服いたしました。つるの会の人たちはノリの良い人ばかりで、支部会初参加の人でもすぐに馴染むことができ、最高の支部会となりました。

健康栄養 2 期 池内朋弥

楽しかった支部会

つるの会同窓会ってどんな雰囲気なんだろう？大先輩がいっぱいかな？など行く前は緊張や少々不安もありました。行ってみると、不安はどこへやら？年齢も卒業学科も様々ですが、同じ学校卒業生ということもあり、歌にダンスにおしゃべりに♪と楽しい時間はあっという間に過ぎました。同じ管内にたくさんの栄養士の先輩方がいることもわかり、働く上でとても心強いなと感じた同窓会でした。

健康栄養 1 期 小屋畑麻未



後志支部会に参加して

同総会の会報で今年は後志地区であることを知り楽しみにしていました。準備の段階で「しおり」の作成をしたことで先輩や後輩の方々の活躍、近況を知りコメントやレイアウトをしながら親近感がわき、楽しい出しものも多数あり食事も美味しく、また機会があれば参加したいと思います。

食 21 期 高橋千恵



Yosakoi

結成 11 年目を迎え
新たなスタートラインへ



2009 年 2 月 28 日、北海道文教大学よさこいサークル「跳殿蝶嬢(ちょうてんちょうじょう)」は恵庭市民会館大ホールにて 10 周年記念公演を挙行、歴代の踊りやダンス等を大勢の観客の前で披露し、大盛況のうちに幕を閉じました。

跳殿蝶嬢は、2000 年初頭、鶴岡学園初の四年制大学となった外国語学部の一学生達が立ち上げ、当時の食物栄養学科(現・人間科学部健康栄養学科)、幼児教育学科(現・幼児保育学科)の学生達はもとより、明清高等学校の生徒達も参加し、多い年では総勢 140 名で毎年 6 月に開催されるよさこいソーラン祭りに参加し、また大学祭や地方で行われる各種イベント等でも活躍しています。

チーム名は、当時の学生達が「頂点・頂上」を目指し、跳躍する男性、蝶のように舞う女性をイメージして決められたとされ、2002 年には 344 チームの中から 15 チームだけ選ばれるファイナルコンテストに出場、次ぐ 2003 年には支部長賞、2006 年にはセミファイナル出場と数々の荣誉に輝き、また、テレビやインターネット等を通じて北海道文教大学の、ひいては札幌中央支部の有力チームとして名を馳せています。

卒業生の比率が増えてきたため、今年からは大学のサークルという枠を離れて活動せざるを得なくなりましたが、今後は北海道文教大学を母体に持つ一般チームとして新たにスタートすることとなりました。

もちろん、チームのメンバーは殆どが鶴岡学園の卒業生であり、また、現役の文教大生や明清高校生も参加することから、今後はつるの会の皆様にも広く跳殿蝶嬢を知っていただき、応援して頂きたいと切に願っております。

また、2010 年 6 月 9 日(水)から 13 日(日)まで、北国に夏の到来を告げる熱い演舞を皆様にお届けできるよう練習を重ねて参ります。今からでも遅くはありません。一緒に参加していただける新しいメンバーの方も募集しておりますので、ご興味のある方は是非一度、下記までご連絡下さい。

中国語学科 3 期 熊野彰俊

跳殿蝶嬢メンバー募集!!

初心者大歓迎! 今年は社会人の方も参加しやすいに振付もシンプルなものにしています。練習は札幌市内各所で週 1~2 回程度です。お忙しい方、また遠方の方は振付 DVD やネット上の動画等を見て習得できます。運動不足解消やダイエットに最適かも?

皆様の参加、お待ちしております!

連絡先: 跳殿蝶嬢事務局長 熊野彰俊

mail: choutenchoujou@yahoo.co.jp tel 090-8272-4126



2009 年度大学祭「^{えい りん さい}榮凛祭」

つるの会の精鋭たちも給食作りで大活躍!!

2009 年 10 月 10・11 日に大学祭「榮凛祭」が行われました。

大学祭は大学生が中心となり、お店を出したり、跳殿蝶嬢などのパフォーマンスがあったりと、とても活気のあるものだったと感じました。この大学祭では毎年、健康栄養学科が中心となり学校給食を提供しています。しかし、今年は学生たちの実習の時期が重なるなど、人手不足のため、行われなかったかもしれないという話を耳にしました。そこで今回は同窓会のメンバーが中心となり給食作りのイベントを行うという、過去に例のない、大学と同窓会のコラボレーション企画が行われることになりました。

僕は文教大学を卒業して同窓会に参加するようになったのですが、卒業後数カ月しか経たないうちに大学へ戻ってきたことにビックリでした。しかし、それ以上に自分はもう学生ではないという現実には緊張し、「失敗できない…、先輩方に迷惑をかけられない」という気持ちを持ったまま作業に入りました。

作業自体は周りのサポートもあり、順調に進んでいましたが、僕は指示待ちが多く、次に何をしてどのように動けばいいかを考えることができず、次々と作業を行っている先輩方に圧倒されていました。これは自分が当日の作業に対して予習不足だったことが大きな原因であり、まだ学生気分が本当の意味で抜けていないのではないかと、反省もしました。しかし、先輩達の一つ一つの作業・動作から自分に何が足りなく、どんなところを学んでいかなければいけないのかを考えさせてくれた貴重な体験となりました。

そして、完成した料理は秋らしい食材をふんだんに使った秋鮭ビビンバやお吸い物、さつま芋コロケ、ピクルス、手作り杏仁豆腐で、給食作成にはクックチルシステム（加熱調理した料理を急速冷却して保存する方法で、文教大学では他の大学では見られないこのシステムを学べます。）を採用しました。食べに来たお客さんは「とても美味しい、レシピはないか？」と尋ねてくるほどでした。これだけ好評だったらまた来年も何らかの形で大学祭に参加したいと強く感じました。

テーマは「秋」

～食べて納得、スペシャルメニュー～



健康栄養 3 期 本間 啓介



みんなの交流の場 同窓会ホームページ」

リニューアルオープン!!

2009年10月につるの会のホームページが晴れてリニューアルオープンとなりました。以前のホームページは平成16年度くらいからほとんど更新できず、卒業生のみなさんも存在を知らなかったのではないのでしょうか？

ホームページ委員は2008年の夏から一年余りをかけてHPを新しく作成しました。ホームページは中国語学科卒業の熊野さんと私（池内）、また同輩や後輩と「あ〜でもない、こ〜でもない…ここをこうして…え〜、終わらなくない!？」と試行錯誤をしながら構成や写真集めを行い、やっとのことでオープンまでこぎつけました。もちろん、ホームページの情報更新は季節ごとに行い、みなさんに新鮮な情報をお伝えできたらと考えています。

現在は大学時代のアルバムや、つるの会の会報誌を見られる状態です。今後は学会・就職の情報、卒業生が行っている講演やイベント情報を携帯に配信していきたいと考えています。

つるの会のホームページは「みんなで作ろう・さっさと作ろう」という私の考えから、常に新しい情報を募集しています。「こんな写真を載せてもらいたい」とか「僕、私たちはこんな仕事をしていますよ」という発信の場にしてみたいでしょう。まだまだ発展途上のホームページなので可能性は無限大です。ぜひ協力をお願いします。

ホームページ委員 健康栄養2期 池内 朋弥

ホームページは下のアドレスから入れます。
携帯からは住所変更などが可能です。ぜひご利用ください。
また、QRコードもありますので、お試しください。

つるの会ホームページ <http://www.tsurunokai.net/>

大学の頃の思い出、
きっとあります。
ぜひ見に来てくだ
さい。



「よりみち」vol.4

～やさしい食と元気を届けたい



創業 2001 年 4 月、会社設立 2007 年 3 月、「やさしい食と元気 届けたい」をテーマに臨床・健康増進・食品・スポーツ栄養に関する栄養コンサルティングを開始しました。具体的には栄養コラムの記事執筆、契約団体への個別栄養相談、減量プログラムの提供、ヘルシー料理レシピ提案、料理教室の企画運営、健康教室の企画運営、講演、健康相談を、事業としています。当社の事業の使命として、ヘルシーなレシピや食生活の提案、3 カ月間で 8kg 痩せるコツを伝える減量指導、つまり、糖尿病の予防や肥満、メタボ解消のためのサポートをしています。具体的には、企業社員さまへ 3 ヶ月間の栄養指導プログラムの提供、一般の方への糖尿病やメタボなど生活習慣病の予防対策の講演活動、コメディカルへの研修会の講師を。また、全国の患者さまへ調剤薬局にて、無料で手渡し配布されるフリーマガジン「まちアポ」での記事連載をしています。北大と札幌市、さっぽろ健康スポーツ財団が札幌市内在住のシニア世代を対象に行っている健康運動支援事業に関わり、個別栄養相談と栄養情報の発信を。また、「北海道大豆研究会」を組織し、道産大豆の消費拡大活動を行っています。また、私たちの取り扱っている大豆、またそれに関するリーフレットをご希望の方は、ご連絡ください。

プロフィール（食 21 期）榎 房子（さかき ふさこ）

北海道文教短期大学卒業を昭和 60 年に卒業後、北海道斜里町国保病院に勤務。後に天使大学看護栄養学部栄養学科や光塩学園女子短期大学食物栄養科勤務を経て、現在は株式会社ダイエット .F の代表取締役を務めています。

株式会社ダイエット .F

所在地 北海道札幌市西区山の手 3 条 2 丁目 4 番 1 - 801 号

[8] Tell・Fax 011 - 621 - 2278 HP アドレス：<http://diet-f.com>

平成 21 年度 収支報告

平成 20 年度 決算
自 平成 20 年 3 月 1 日
至 平成 21 年 2 月末日

平成 21 年度 予算
自 平成 21 年 3 月 1 日
至 平成 22 年 2 月末日

収入の部 (単位 円)			
科目	予算	決算	備考
前年度繰越金	5035229	5035229	
会費	6995000	6785000	<短大> 19年度 15名×15,000円=225,000円 20年度 84名×15,000円=1,260,000円 <大学> 19年度 35名×20,000円=700,000円 20年度 230名×20,000円=4,600,000円
利息収入	3000	19222	普通預金利息・定期預金解約利息
計	12033229	11839451	

収入の部 (単位 円)		
科目	予算	備考
前年度繰越金	5265391	
会費	7690000	<短大> 21年度 58名×15,000円=870,000 <大学> 21年度 341名×20,000円=6,820,000円 外国学部 115名・人間科学部 226名 (健康栄養学科 138名・理学療法学科 88名)
利息収入	3000	普通預金利息
計	12958391	

支出の部 (単位 円)			
科目	予算	決算	備考
総会、卒業祝賀会及び入会式	2000000	531332	総会々場費・入会式及び祝う会・名刺代
卒業記念費	1290975	1306095	概製 (284本×2,800円) 別製 (138本×3,300円)
印刷費	700000	790505	会報印刷・総会出欠用返信葉書印刷
通信費	1000000	998162	電話代・切手代・会報送送料金
事務消耗品費	150000	205247	事務用品
会議費	500000	183902	役員会・委員会 (会報及びホームページ)・支部長会
交通費	500000	622420	役員会・委員会 (会報及びホームページ)・支部長会
アルバイト費	1300000	420435	事務の整理
名簿整理費	300000	57191	ホームページ製作及びデータベース管理
研修費	200000	287660	講演会・講習会・支部の研修会
教育研究助成金	800000	200000	各学部・学科への助成金
大学祭への助成金	100000	54000	大学祭出展への助成金
予備費	1000000	917111	同窓会費返還の為の資金・お花代 新しい同窓会室に備品を準備するため
基本金積立金	1500000	0	定期預金
次年度繰越金	192254	5265391	

支出の部 (単位 円)		
科目	予算	備考
総会、卒業祝賀会及び入会式	800000	総会々場費、卒業祝賀会及び入会式
卒業記念費	1200000	卒業生への記念品
印刷費	800000	会報印刷・封筒、支部会葉書印刷等
通信費	1000000	電話代・切手代・会報送送料金
事務消耗品費	250000	事務用品、コピー機リース他
会議費	300000	役員会・委員会 (会報及びHP)・支部長会
交通費	650000	役員会・委員会 (会報及びHP)・支部長会
アルバイト費	800000	事務の整理
名簿整理費	2500000	ホームページ及びデータベース作成費用 年間管理費用 (20,000円×12ヶ月)
研修費	300000	講演会・講習会・支部の研修会
教育研究助成金	1000000	各学部・学科への助成金
大学祭への助成金	100000	大学祭出展への助成金
予備費	300000	同窓会費返還の為の資金
基本金積立金	0	定期預金
次年度繰越金	2958391	

平成 21 年度事業経過報告

- 1 同窓会名簿の整理 ～ ホームページを活用した名簿整理
- 2 卒業生への記念品 ～ ネームペン (422 本)
- 3 同窓会総会及び入会式・卒業祝賀会 ～ 平成 22 年 3 月 13 日 (土) 於 札幌グランドホテル
- 4 会報の発行 ～ 会報「はまなすの実」18 号発行
- 5 ホームページの充実 (年 4 回更新)
- 6 支部の充実 ～ 後志支部会開催 (平成 21 年 9 月 21 日 (土) 余市町 徳島屋旅館にて)
- 7 大学祭への出展への助成 ～ 平成 21 年 10 月 10 日
- 8 各学部への教育研究助成金 ～ 短期大学部幼児保育学科への助成

みんなで卒業祝賀会を盛り上げませんか!?

平成 21 年度同窓会総会及び卒業祝賀会・同窓会入会式

場所 札幌グランドホテル

札幌市中央区北 1 条西 4 丁目 tel 011-261-3311

日時 2010 年 3 月 13 日 (土)

・同窓会総会

別館 1 階 グランシェフ 16:00 ~

・卒業祝賀会及び同窓会入会式

別館 2 階 グランドホール 17:30 ~

申込 会報同封のはがきまたは電話、

FAX または e-mail でお申し込みください

mail: tsurunokai@chic.ocn.ne.jp

締切 平成 22 年 2 月 26 日 (金) 必着



札幌グランドホテルまでの
アクセスマップ



※携帯からも卒業祝賀会の参加申し込みが
できますので、ぜひご利用ください。

チェックしてみよう



掲 示 板

◎同窓会費返還についてのお知らせ

会員の皆様の中には 「短大と大学」「短大と別科」「短大と専攻科」と一度、短大又は大学を卒業された後に改めて、別科・専攻科・大学に入学され同窓会費を重複して納めていらっしゃる方がおられます。私達の同窓会は終身会費ですのでこれは不合理があることから返還させていただくということになりました。平成 25 年までにお申し出のあった方に返還して参りたいと思います。ご氏名・卒業年度・卒業学科を同窓会までお知らせくださいますようお願い申し上げます。

つるの会 会長 北崎迪子

◎ご案内 「つるの会」 胆振支部会開催

平成 22 年度は 9 月に胆振支部のお力を借りて室蘭市にて実施することとなりました。昨年度の後志支部会の時と同様に、みなさんのところに案内の葉書が届きますので、ぜひ友達どうして参加をしてください。

編集後記

新年を迎え、会員の皆様におかれましては今年こそ良い年にしたいと願いを込め、思いも新たにしておられることと思います。昨年は、歴史に残る大きな動きを見せた国内政治ですが、これから社会に出る学生は勿論、現在この会報を読まれている皆様にとっても、より良い社会、希望の持てる社会へ近づく為に、マニフェストで掲げた構想や政策の実現を望むところです。同じく変化という事では、私たち文教大学同窓会のホームページが大幅に更新されております。携帯電話からもアクセスが可能な形に再構築しており、これを機に文教大学同窓会のネットワークが更なる広がりを見せることを願っております。

また、今号より会報についても、形式を一新し発行する事といたしました。会報誌の役割は、会員同士の架け橋であり、タイムリーな情報を的確に伝えることが、大切であると思っております。その為にも、今後も隔々まで読んでもらえる広報誌作りを心がけて参りますので、ご意見ご感想などをお寄せいただければ幸いです。会報誌に取り上げていただきたい行事やイベント、メディアに取り上げられた情報等の提供もお待ちしております。

食 32 期 成田由香子

同窓会事務局

〒061-1449

恵庭市黄金中央 5 丁目 196 番地 (大学内)

TEL (0123)34-2515 FAX (0123)25-5350

e-mail: tsurunokai@chic.ocn.ne.jp

住所、氏名等変更の場合はご連絡ください

会報及びホームページ委員会

北崎 迪子	(食 3 期)	槌本 浩司	(食 26 期)
工藤 鉄也	(食 37 期)	成田 由香子	(食 32 期)
熊野 彰俊	(中国 3 期)	松山 容子	(健康栄養 2 期)
池内 朋弥	(健康栄養 2 期)		